

機能水ニュースレター No. 112

2023年3月10日発行 一般財団法人機能水研究振興財団 編集担当 堀田国元・中藤誉子・清水雅俊

協力: 日本機能水学会・(公財)レイ・パストゥール医学研究センター

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-20-8 Tel: 03-5435-8501, Fax: 03-5435-8522

E-mail: kinousui-zaidan@fwf.or.jp ホームページ: <http://www.fwf.or.jp>

報告:	迅速検査研究会第47回講演会	1
	生物安全実践講習会第5回基盤コース	2
	第86回ウォーター研究会	2
お知らせ:	第24回日本口腔機能水学会学術大会	3
	ifia JAPAN 2023	4

機能水関連カレンダー

第86回ウォーター研究会	2023年3月3日(金)	日本感染症医薬品協会(東京)
第26回日本口腔機能水学会学術大会	2023年3月25-26日(土・日)	倉敷公民館(岡山県倉敷市)
生物安全実践講習会第2回実践コースB	2023年5月17-18日(水・木)	iMEP(南草津)
ifia JAPAN 2023	2023年5月17-19日(水~金)	東京ビッグサイト(東京)
日本機能水学会第21回学術大会	2023年10月7-8日(土・日)	福岡国際会議場(福岡市)

迅速検査研究会第47回講演会

「迅速検査の今日的意義」をテーマに、2023年2月15日@月島社会教育会館において、約80名(うち約半数はリアル)の参加者を得てハイブリッド開催された。研究会名をATP・迅速検査研究会から迅速検査研究会に改名して最初の研究会であることを踏まえて、以下の講演と質疑応答が行われた。

研究会の名称変更と簡便・迅速検査今後の展望: 川崎晋(迅速検査研究会会長)

HACCPにおける自主衛生検査と環境検査: 森哲也(迅速研究会副会長)

県内食品企業の食品保存性向上を目的とした衛生管理および食品開発支援: 田崎麻理奈(福岡県工業センター)

簡便・迅速検査を活用した医療検査における感染: 伏見了(ワタキューセイモア株)

食品リスクとの科学的な向き合い方~食の信頼を確保するスマート・リスクコミュニケーション~

山崎毅(食の安全と安心を科学する会(SFSS) 理事長)



<報告>

生物安全実践講習会第5回基盤コース

2023年2月20日(月)終日、登録会館(京都市)において開催された。5つの座学講習(感染症概論、病原体概論Ⅰ(細菌)・Ⅱ(ウイルス)、感染防御概論Ⅰ(感染経路対策)・Ⅱ(殺菌・消毒))に続いて4つの実習(衛生的手洗い、ATPふきとり検査、生菌の直接観察、マスクの着脱)が行われた。

特別講演として、貫井陽子先生(京都府立医科大学大学院医学研究科教授)による「感染症予防のため今知っておくべき新知識・新情報」が行われた。講演内容は、新型コロナウイルス感染症に関するこれまでの知識情報の解説とご自身の研究グループにおける研究成果についての極めて明快な解説で、環境のPCR検査で陽性と出ても感染性はないことが判明したことなど受講者のみならず講習会スタッフにとってもたいへん有意義であった。(清水雅俊・堀田国元 記)



※第2回実践コースBが、5月17・18日(水・木)に開催されます。⇒ 5ページ参照

機能水関係者の方々も次亜塩素酸水などの普及を図る上でもより多くの基盤知識として、病原体そのもの、感染様式、感染制御に関して法令を含めて学習し、身に着けることが推奨されます。

第86回ウォーター研究会セミナー

機能水研究振興財団の研修会を兼ねて、2023年3月3日(金)13:30~16:30(公財)日本感染症医薬品協会会議室においてハイブリッド形式で開かれた。33名の参加を得て、下記の講演が行われた。

1. 機能水をめぐる動向 2022-2: (一財)機水研究振興財団 堀田国元・中藤誉子
2. 生物安全実践講習会について: 生物安全実践講習会事務局 清水雅俊
3. 抗ウイルス作用のある身近な溶液で不織布マスクを処理すると? 国立感染症研究所安全実験管理部 伊木繁雄先生
4. 空調による気流制御と室内衛生に向けた取り組み: 新日本空調株式会社技術開発研究所 高塚威先生



第 24 回日本口腔機能水学会総会・学術大会

メインテーマ： 機能水でめざそう健口長寿!

- 期日・会場：** 令和 5 年 3 月 25 日(土)、26 日(日)・ [倉敷公民館](#) 〒710-0054 岡山県倉敷市本町 2-21
- 開催形式：** 現地対面開催のみ ※ 新型コロナウイルスの感染状況により紙面開催のみになる可能性もあります。
- 大会長：** 網中 雅仁(くらしき作陽大学 食文化学部)
- 主催：** 日本口腔機能水学会 <http://www.kinousui.com/index.html>
- 後援：** 倉敷市、(一財)機能水研究振興財団、(NPO 法人)食べて元気しあわせネットワーク
- 企業展示・会誌広告：** 問合わせは、大会事務局又は学会事務局までeメールでお願いします。
- 参加費：** 事前登録 3 月 18 日振込確認分まで(会員・日本機能水学会会員 6 千円(当日登録 7 千円)、(非会員)10 千円(当日登録も同額)
- ※ 振込先： 中国銀行 玉島北支店 普通口座 番号 2559836
名義:第 24 回日本口腔機能水学会 学術大会 代表 網中 雅仁
- 大会事務局** 準備委員長:小倉 喜一郎(小倉歯科医院)
事務局: 東洋厚生製薬所 東京都日野市日野 1321
e-mail: 24th.kinousui2023@gmail.com Tel:(086)436-0231 (お問い合わせは e-mail をご利用ください)

<プログラム>

3 月 25 日(土)

- 13:00-13:30 理事会
- 13:30-13:40 開会挨拶 大会長挨拶 網中 雅仁(くらしき作陽大学 食文化学部)
- 13:40-13:50 学会長挨拶 西田 哲也(日本大学歯学部歯科保存学第 III 講座)
- 14:00-15:30 教育講演 講演者 堀田 国元(一財 機能水研究振興財団)
- 15:40-16:20 市民公開講座 I 講演者 宮本 拓(くらしき作陽大学 食文化学部 学部長)
「遊牧民(マサイ族・モンゴル族)のつくる発酵乳をたずねて~健康に役立つ乳酸菌の調査研究~」
- 16:20-16:50 市民公開講座 II 講演者 高木 弘隆(国立感染症研究所安全実験管理部)

懇親会(倉敷アイビースクエア)※ 昨今の状況を踏まえ、懇親会は開催されない場合があります。

3 月 26 日(日)

- 9:00-9:15 開会式 大会長挨拶: 網中 雅仁(くらしき作陽大学 食文化学部)
来賓挨拶: 堀田 国元(一財 機能水研究振興財団)
- 9:15-10:00 一般演題
- 10:10-11:00 特別講演 I 坂本 八千代 先生(くらしき作陽大学食文化学部・岡山県栄養士会会長)
「水分活性とおいしさ・栄養の追求」(仮題)
座長: 網中 雅仁(くらしき作陽大学 食文化学部)
- 11:00-11:50 特別講演 II 高木弘隆先生(国立感染症研究所安全実験管理部)
座長:西田 哲也 日本大学歯学部歯科保存学第 III 講座
- 13:00-13:30 総会
- 13:30-14:20 企業ブリーフィング
- 14:30-15:20 特別講演 III 菊池 憲次 先生(公財 ルイ・パストゥール医学研究センター)
座長: 吉川 敏一(公財 ルイ・パストゥール医学研究センター)
- 15:30- 一般演題
次回大会長挨拶

訃報

日本口腔機能水学会を立上げ、日本機能水学会の第1回学術大会大会長や機能水研究振興財団の理事も務められるなど、機能水業界の発展のためにご尽力・ご貢献された芝燁彦先生が、2月17日早暁に永眠されました(享年84歳)。ここに心からご冥福をお祈りいたします。

合掌

2023年日本農芸化学会における連携シンポジウムのご案内

日本細菌学会と日本農芸化学会の連携シンポジウムが以下のように企画されています
シンポジウムタイトル「腸内細菌叢だけじゃない！全身に影響する口腔内細菌叢」

日時: 2023年3月14日(火)16:00~18:30

会場: オンライン開催 オーガナイザー 吹谷 智(北海道大学大学院農学研究院)

プログラム

16:00: “地域住民の腸内細菌叢に検出される口腔細菌種が意味するものは?”

山下 喜久(九州大学歯学部)

16:30: “口腸連関に基づく歯周病と全身疾患の関連”

山崎 和久(理化学研究所生命医科学研究センター)

17:00: “歯周病菌 *Fusobacterium nucleatum* と大腸癌の関係”

日暮 琢磨(横浜市立大学医学部)

17:30: “口腔細菌と炎症性腸疾患”

鎌田 信彦(大阪大学免疫学フロンティア研究センター)

18:00: “う蝕原性細菌が引き起こす循環器系・脳血管系疾患”

仲野 和彦(大阪大学大学院歯学研究科)

【2023年度大会(広島)日本細菌学会との合同企画シンポジウム 参加申込】

https://cloud.dynacom.co.jp/form/g/jsbbaoffice/f_66/index.php

ifia JAPAN 2023 <https://www.ifiajapan.com/>

期間: 2023年5月17~19日(水~金)10:00~17:00

会場: 東京ビッグサイト 南1・2ホール

講演: 5月18日(木)14:05~16:05 洗浄・殺菌セッション

1. 機能水: 新たな価値の創造~次亜塩素酸水の評価と装置認証制度について

(一社)日本電解水協会代表理事 石渡幸則

2. 電解水の使い方(食品の殺菌)~殺菌効果を上げるには

リビングテクノロジー(株)電解水事業部 前井孝夫

3. SDGsの取り組みにおける強アルカリ性電解水の活用(仮)

高橋金属(株)環境商品事業部 廣川載泰

5月19日(金)13:30~14:10 SDGsを实践する機能水

基調講演: 機能水によるSDGsへの実践的貢献

(一財)機能水研究振興財団理事長 堀田国元



生物安全実践講習会



第2回実践コースB 実施・募集概要

日時：令和5(2023)年5月17日(水)～18日(木) 各日9:00～17:00

会場：医療研修施設「ニプロ iMEP」

滋賀県草津市野路町 3023 番地

※アクセス：JR 南草津駅より徒歩 3 分

対象者：病原体を能動的に取り扱うための知識を必要とされる方
バイオセーフティ実験施設、保健所・検疫所・医療関係施設、
大学等の研究施設に従事される方、またはその管理監督者

受講料：1名 35,000円 講習会終了後、受講者全員に修了証を授与致します

資格認定：試験合格者のうち希望者に“生物安全技能士”認定証を授与致します（認定料 20,000円）

募集定員：32名（感染対策のため大収容の会場にて開催致します）

募集締切：2023年5月8日（月） ※但し定員に達し次第募集終了となります

申込方法：生物安全実践講習会ホームページ↓の「講習会」ページの申し込みリンクより受け付けます

<https://biosafetyforum.wixsite.com/seibutuanzen>

事務局：生物安全実践講習会事務局 担当 清水雅俊 (kinousui-zaidan@fwf.or.jp)



一参考：第1回プログラム

（一部変更の可能性あり。更新情報はHPに）

	区分	科目	演者/講師/スタッフ	
1 日 目	ガイダンス	生物安全講習会概要	堀田 国元 機能水研究振興財団	
	座学1	感染制御概論	藤田 直久 京都府保健環境研究所長	
	座学2	ウイルス感染とその制御法	松浦 善治 大阪大学感染症総合教育研究拠点長	
	特別講演	「感染症予防のための 今知っておくべき新知識・新情報」	著名な専門家をお招きしご講演いただきます	
	座学3	医薬品製造における安全性とGMP	佐々木次雄 元国立感染症研究所	
	座学4	遺伝子組換え生物等の利用と安全性	辻井 栄作 京都大学研究推進部研究規範マネジメント室	
	座学5	One Health からみた動物および 環境由来薬剤耐性菌の現状と課題	田村 豊 酪農学園大学名誉教授	
	座学6	ワンヘルスと食のリスクマネジメント	本間 茂 迅速検査研究会理事	
2 日 目	座学7	遺伝子関連検査と安全対策	林 邦彦 (株)池田理化/PCR 感染症検査研究会	
	実習1	講義	病原体の梱包と輸送の安全対策	伊木 繁雄 国立感染症研究所
		実習	病原体の梱包・輸送	伊木 繁雄 国立感染症研究所 鹿住 祐子 ルイ・バストール医学研究センター 霜島 正浩 (株)スギヤマゲン
	実習2	講義1	安全キャビネット(BSC)の構造と機能	関口勝美 (株)アルバーネット代表
		講義2	BSC の使用(基本操作)	吉澤重克 元千葉県家畜衛生研究所
		講義3	個人防護具(PPE)の着脱	アゼアス(株)
		実習1	BSC 構造(HEPA フィルタ他)	関口勝美 (株)アルバーネット代表
		実習2	BSC 構造(スモークテスト他)	越川和彦 (株)アルバーネット
	実習3	BSC 構造(ゾーニング他)	吉澤重克 元千葉県家畜衛生研究所	
	試験	理解度テスト 兼 資格認定試験		